



平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

平成19年8月7日

上場会社名 日本道路株式会社

上場取引所 東証一部

コード番号 1884

URL <http://www.nipponroad.co.jp/>

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 三好 武夫

問合せ先責任者 役職名 取締役 執行役員 経理部長 氏名 日高 徹 TEL (03)3571-4051

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績(平成19年4月1日~平成19年6月30日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	17,795	4.7	1,153	-	972	-	581	-
19年3月期第1四半期	16,992	-	1,650	-	1,594	-	1,178	-
19年3月期	144,911	-	2,108	-	2,588	-	797	-

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	6	12	-	-
19年3月期第1四半期	12	40	-	-
19年3月期	8	40	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
20年3月期第1四半期	127,160		50,734		39.8		533	33
19年3月期第1四半期	125,591		51,450		40.9		540	79
19年3月期	135,831		51,587		37.9		542	25

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年3月期第1四半期	4,329		720		113		21,508	
19年3月期第1四半期	2,383		707		517		17,816	
19年3月期	4,879		2,807		63		17,772	

2. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日~平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	48,000	2.3	1,650	-	1,650	-	1,300	-	13	69
通期	144,000	0.6	1,900	9.9	2,000	22.7	750	-	7	90

(注) 平成19年3月期決算発表時(19年5月15日)に公表いたしました業績予想につきまして、現時点で変更はありません。

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 有

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 有

(注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. その他をご覧ください。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想数値は、本資料の発表日現在において把握できた情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により異なる結果となることがあります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、各種資材価格の上昇や緩やかな円安進行に伴うコスト上昇があるものの、底堅い民間設備投資や雇用情勢改善などにより企業収益の改善は継続しており、今後も引き続き国内民需に支えられた景気回復が続くものと見込まれます。

道路建設業界におきましては、主要原材料の道路舗装用アスファルト価格が平成16年度前半の2万円台/トンから段階的に値上げされ、平成19年度には6万円/トンの時代が到来する状況にあります。このような主要原材料の高騰に加え、政府建設投資の漸減の影響を強く受けて国内建設投資は平成19年度、20年度ともに対前年度比で減少を続ける見通しであり、経営環境は相変わらず厳しい状況にあります。

このような状況のもと、当社グループとして積極的な受注量確保と利益創出に取り組んでまいりました結果、当第1四半期の業績は、工事受注高は250億7千8百万円(前年同期比6.8%増)、工事売上高は120億7千4百万円(同12.3%増)、総売上高は177億9千5百万円(同4.7%増)となり、利益につきましては、営業損失11億5千3百万円、経常損失9億7千2百万円、四半期純損失5億8千1百万円となりました。

なお、当社グループの主たる事業である道路建設業におきましては、完成工事の割合が第4四半期に偏重する傾向にあり、各四半期の売上高には著しい相違があり、四半期業績に季節的変動があります。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期の資産合計は、1,271億6千万円(前連結会計年度比86億7千1百万円減)となりました。これは主に、売上代金の回収が進んだことにより受取手形・完成工事未収入金等が減少したことによるものであります。

負債合計は、764億2千6百万円(同78億1千7百万円減)となりました。これは主に前連結会計年度末に計上した仕入債務の支払により支払手形・工事未払金等が減少したことによるものであります。

純資産合計は、507億3千4百万円(同8億5千3百万円減)となりました。これは主に四半期純損失及び配当金の支払いにより利益剰余金が減少したことによります。

キャッシュ・フローにつきましては、当第1四半期における資金は、37億3千5百万円の増加となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上代金の回収が進んだこと等により43億2千9百万円の増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得等により7億2千万円の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いがあったものの、借入金の増加により1億1千3百万円の増加となりました。

3. その他

(1)期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2)会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準について簡便な方法を採用しております。

その他影響額が軽微なものについて一部簡便な方法を採用しております。

(3)最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

平成19年度の法人税法改正に伴い、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正法人税法に規定する償却方法により減価償却費を計上しております。これによる当第1四半期の損益に与える影響は軽微であります。

また、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産のうち、前連結会計年度末で償却可能限度額まで償却済のものについては、残存簿価を5年間で均等償却しております。この変更により、従来の方によった場合と比べ、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ25百万円減少しております。

4.(要約)四半期連結財務諸表

(1)(要約)四半期連結貸借対照表

(単位 百万円、%)

	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)		当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)		増減		前連結会計年度末 (平成19年3月期末)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(資産の部)								
流動資産								
現金預金	17,816		21,508		3,691		17,772	
受取手形・完成工事未収入金等	32,600		33,609		1,009		58,229	
未成工事支出金	18,533		18,771		238		9,729	
その他たな卸資産	4,300		3,713		587		3,684	
その他	8,463		7,462		1,000		4,345	
貸倒引当金	191		210		18		203	
流動資産合計	81,522	64.9	84,855	66.7	3,332	4.1	93,556	68.9
固定資産								
有形固定資産								
賃貸資産	7,999		5,914		2,085		6,099	
土地	15,505		15,340		164		15,098	
その他	10,284		10,404		120		10,598	
有形固定資産合計	33,789		31,660		2,128		31,796	
無形固定資産	534		507		27		519	
投資その他の資産								
投資有価証券	8,006		8,115		109		7,932	
その他	2,385		3,980		1,595		4,006	
貸倒引当金	646		1,958		1,312		1,980	
投資その他の資産合計	9,744		10,137		392		9,959	
固定資産合計	44,068	35.1	42,305	33.3	1,763	4.0	42,275	31.1
資産合計	125,591	100	127,160	100	1,569	1.2	135,831	100

(単位 百万円、%)

	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)		当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)		増減		前連結会計年度末 (平成19年3月期末)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(負債の部)								
流動負債								
支払手形・工事未払金等	33,591		33,634		43		45,554	
短期借入金	8,235		4,857		3,378		4,450	
未成工事受入金	7,244		8,195		950		5,859	
完成工事補償引当金	76		81		5		81	
工事損失引当金	144		124		19		124	
その他	14,247		15,761		1,514		14,397	
流動負債合計	63,539	50.6	62,654	49.3	884	1.4	70,467	51.9
固定負債								
長期借入金	7,056		10,405		3,348		10,405	
退職給付引当金	2,701		2,435		265		2,481	
その他	843		930		86		889	
固定負債合計	10,601	8.4	13,771	10.8	3,170	29.9	13,775	10.1
負債合計	74,140	59.0	76,426	60.1	2,285	3.1	84,243	62.0
(純資産の部)								
株主資本								
資本金	12,290	9.8	12,290	9.7	-		12,290	9.0
資本剰余金	14,520	11.6	14,520	11.4	-		14,520	10.7
利益剰余金	22,569	18.0	22,083	17.4	485		22,949	16.9
自己株式	553	0.5	559	0.5	6		558	0.4
株主資本合計	48,826	38.9	48,334	38.0	492	1.0	49,201	36.2
評価・換算差額等								
その他有価証券評価差額金	2,662	2.1	2,735	2.1	72		2,649	2.0
為替換算調整勘定	115	0.1	418	0.3	302		349	0.3
評価・換算差額等合計	2,547	2.0	2,316	1.8	230	9.0	2,299	1.7
少数株主持分	77	0.1	82	0.1	5	7.4	86	0.1
純資産合計	51,450	41.0	50,734	39.9	716	1.4	51,587	38.0
負債純資産合計	125,591	100	127,160	100	1,569	1.2	135,831	100

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位 百万円、%)

	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)		当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)		増減		前連結会計年度 (平成19年3月期)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
売上高	16,992	100	17,795	100	803	4.7	144,911	100
売上原価	16,579	97.6	16,834	94.6	255	1.5	134,583	92.9
売上総利益	413	2.4	961	5.4	548	132.7	10,328	7.1
販売費及び一般管理費	2,063	12.1	2,114	11.9	50	2.5	8,220	5.6
営業利益	1,650	9.7	1,153	6.5	497	-	2,108	1.5
営業外収益	92	0.5	259	1.5	167	182.4	664	0.4
営業外費用	35	0.2	78	0.5	43	122.5	183	0.1
経常利益	1,594	9.4	972	5.5	621	-	2,588	1.8
特別利益	16	0.1	35	0.2	19	118.9	366	0.3
特別損失	111	0.6	17	0.1	94	84.2	2,250	1.6
税金等調整前四半期(当期) 純利益	1,689	9.9	954	5.4	735	-	703	0.5
税金費用	506	3.0	370	2.1	136	-	1,490	1.1
少数株主利益	4	0.0	3	0.0	1	-	11	0.0
四半期(当期)純利益	1,178	6.9	581	3.3	596	-	797	0.6

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	前連結会計年度 (平成19年3月期)
	金額	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,689	954	703
減価償却費	1,236	1,149	4,647
退職給付引当金の減少額	48	45	268
受取利息及び受取配当金	58	83	112
支払利息	62	86	332
投資有価証券売却損	77	-	81
固定資産除却損	10	9	86
賃貸資産除却損	139	97	496
賃貸資産の取得による支出	625	480	2,071
売上債権の減少・増加()額	21,225	24,695	4,259
未成工事支出金の増加額	9,276	9,039	471
その他たな卸資産の減少・増加()額	116	28	735
仕入債務の増加・減少()額	10,410	11,940	1,491
未成工事受入金の増加額	3,004	2,335	1,618
未払金の増加額	65	355	1,092
その他	1,238	1,459	1,327
小計	2,589	4,696	5,430
利息及び配当金の受取額	59	83	112
利息の支払額	56	41	343
法人税等の支払額	208	408	319
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,383	4,329	4,879
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	725	708	2,668
有形固定資産の売却による収入	89	6	436
無形固定資産の取得による支出	11	11	59
短期貸付金の純減少額	23	21	41
長期貸付による支出	64	-	380
その他	18	28	176
投資活動によるキャッシュ・フロー	707	720	2,807
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増加・減少()額	1,150	450	4,600
長期借入金の返済による支出	156	50	4,354
配当金の支払額	475	284	475
その他	1	1	9,492
財務活動によるキャッシュ・フロー	517	113	63
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	13	16
現金及び現金同等物の増加額	2,196	3,735	2,151
現金及び現金同等物の期首残高	15,620	17,772	15,620
現金及び現金同等物の期末残高	17,816	21,508	17,772

(4) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前年同四半期(平成19年3月期第1四半期)

(単位 百万円)

	建設事業	製造・販売事業	賃貸事業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	10,753	4,574	1,391	272	16,992	-	16,992
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	-	862	241	73	1,177	(1,177)	-
計	10,753	5,437	1,633	345	18,170	(1,177)	16,992
営業費用	11,862	5,438	1,551	303	19,156	(513)	18,643
営業利益	1,108	1	81	42	986	(664)	1,650

当四半期(平成20年3月期第1四半期)

(単位 百万円)

	建設事業	製造・販売事業	賃貸事業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	12,074	4,264	1,146	310	17,795	-	17,795
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	-	1,396	221	99	1,717	(1,717)	-
計	12,074	5,660	1,367	410	19,513	(1,717)	17,795
営業費用	12,746	5,479	1,348	383	19,957	(1,007)	18,949
営業利益	672	181	19	27	443	(709)	1,153

前連結会計年度(平成19年3月期)

(単位 百万円)

	建設事業	製造・販売事業	賃貸事業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	111,084	27,560	5,008	1,257	144,911	-	144,911
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	124	4,314	890	430	5,760	(5,760)	-
計	111,209	31,874	5,899	1,688	150,671	(5,760)	144,911
営業費用	109,209	28,937	6,125	1,650	145,922	(3,119)	142,803
営業利益	1,999	2,937	225	37	4,748	(2,640)	2,108

(注) 1. 事業区分の方法

日本標準産業分類及び連結損益計算書の売上集計区分を勘案して区分しております。

2. 各事業区分に属する主要な事業の内容

建設事業 : 舗装、土木、建築工事、その他建設工事全般に関する事業

製造・販売事業 : アスファルト合材・乳剤、その他舗装用材料の製造・販売に関する事業

賃貸事業 : 自動車・事務用機器等のリース業務等

その他の事業 : 宅地等の開発・販売、不動産コンサルタント、不動産賃貸業務、ソフトウェアの制作・販売、損害保険代理業、スポーツ施設等の企画・運営他

3. 「消去又は全社」に含めた金額及び主な内容は以下のとおりであります。

(単位 百万円)

	前年同四半期	当四半期	前連結会計年度	主な内容
消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額	664	747	2,661	提出会社の本社管理部門に係る費用であります。

5. 四半期個別受注の概況

(1)個別受注実績

	受 注 高	
	百万円	%
20年3月期第1四半期	27,919	5.9
19年3月期第1四半期	26,358	17.3

(注) 1. 受注高は、当該四半期までの累計額であります。

2. パーセント表示は、前年同四半期比増減率であります。

(参考) 受注実績内訳

	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)		当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)		増減	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
建設事業	21,518	(81.6)	23,450	(84.0)	1,932	9.0
製造・販売事業	4,763	(18.1)	4,372	(15.7)	390	8.2
その他の事業	77	(0.3)	97	(0.3)	20	26.0
合計	26,358	(100)	27,919	(100)	1,561	5.9

(注) ()内のパーセント表示は、構成比率であります。

(2)個別受注予想

	中 間 期		通 期	
	百万円	%	百万円	%
20年3月期予想	54,000	8.2	130,000	2.9
19年3月期実績	58,833	8.2	133,859	9.8

(注) パーセント表示は、前年同期比増減率であります。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想数値は、本資料の発表日現在において把握できた情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により異なる結果となることがあります。